

都筑区少年野球連盟 コロナウイルス感染症対策大会運用ガイドライン

2022年度 都筑区少年野球連盟大会にあたり、以下のコロナウイルス感染症対策をお願いします。

1. ガイドラインの基本骨子

本大会運用ガイドラインは、コロナウイルス感染症対策として神奈川県、横浜市、および各選手が通う小学校による判断に従うことを前提としております。

- ・選手が通学する小学校が、学校閉鎖の場合には通学する選手全員が大会参加を見合わせることで、学級閉鎖の場合にはその学級に所属する選手が同様に見合わせることであります。
当該選手を除いた人数で大会に参加して頂くこととします。
- ・チームから感染者、濃厚接触者が出た場合、該当しない指導者、選手で大会参加が可能であれば認めることとします。
- ・感染者、濃厚接触者については、保健所、小学校の判断に従うこととし、感染者、濃厚接触者の復帰にあたっては、通学、通勤が可能となった日からチームの合流を許可することとします。
- ・発熱、咳、倦怠感などの症状、および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。
- ・感染予防として検温で「37.1度」以上の場合には、来場を許可しません。
- ・選手、チーム関係者、役員、審判員は球場に入る際、必ずマスクを着用すること。
また、試合時の攻守交替決定時や大会運営側ならびに審判員からの諸注意をチームに伝える場合は、各々マスクを着用して行うこと。

2. チームにお願いすること

- ・各チームは毎試合、会場に到着次第、本部受付に当日分の「健康チェックシート」を提出すること。※平熱の高い参加者は、必ず監督が把握して報告をお願いします。
- ・試合前の待機時、練習、試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出しなどは控えること。
- ・競技中のマスク着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内に居る時には全員がマスクを着用することを推奨する。※熱中症予防に配慮すること。
- ・肌が触れ合うタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索すること。
- ・応援の方はマスクを着用しできる限り密にならないようにし、拍手での応援を基本とし、大声を出しての応援はしないようお願いします。
- ・チームは、大会会場のトイレ、洗面所、水飲み場を使用、会場のドア、トビラに接触した際には、手指の消毒をすることを徹底して下さい。
選手には、指導者が必ず周知させて下さい。

- ・会場での食事は、原則として許可しません。
やむを得ず昼食をとる場合には、各人の距離を取ること、おしゃべりをしないこと、
また、周りから離れた場所を選んで下さい。
- ・試合終了後は、速やかに退出して下さい。

3. その他

- ・大会に関係する役員、審判に感染者、濃厚接触者が発生した場合には、理事長判断で大会の延期・順延・中止を検討することとする。

2022年2月28日
都筑区少年野球連盟
理事長 志田政明